

あなたに寄り添う南無阿弥陀仏

〒244-0002横浜市塚区矢部町125

電話 045-410-7307 FAX 045-410-7308

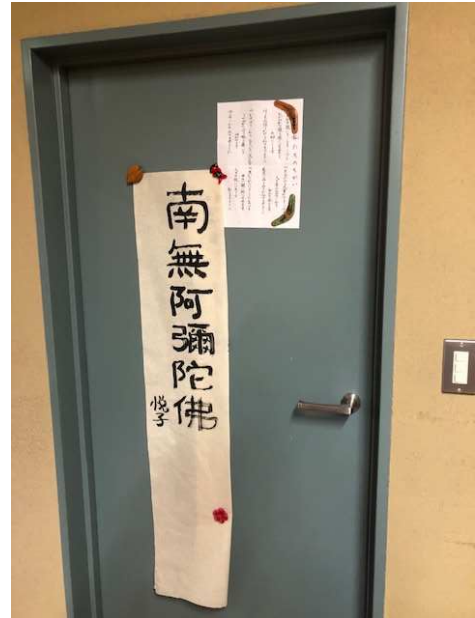
E-mail: mail@zenryouji.jp http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺 還る家とともに 担当：三根

デイサービスでは、毎日帰る前に皆さんとお経を唱えます。

私たちにとって身近になった“南無阿弥陀仏”をある日なんのお見本もなく書いてくれた悦子さん。

そのなんとも温かみのある書体にこころ惹かれデイサービスの入り口にしばらく貼っておりました。



それを見た坊守さんが、“南無阿弥陀仏”の意味を教えてくださいました。



“いつでも どこでも 一緒にいるよ”

じい〜んんん・・・。

そんな意味があったなんて！
毎日のお経の時間が、
また一層
私たちにとってこころ寄り添う時間になりました。

いつもいつもありがとうございます。



十五夜のちぎり絵

今年の十五夜のお月様は、とてもきれいに見えました。そこで、デイの皆さんと十五夜をテーマにちぎり絵をしました～
デザインがそれぞれで、向きも縦の方も横の方も。素敵なちぎり絵が完成しました！



新型コロナウイルスの対応について

国内においても新型コロナウイルスの感染が拡大しています。感染防止のため、ご利用の皆様におかれましては以下の対応をお願いいたします。

①利用当日の朝(送迎前に)体温測定をして頂き、発熱等異常が認められた際はデイをお休みをお願いいたします。

(*37.5度以下でも体調がすぐれない際は、お休みをお願いいたします。また同居のご家族で発熱が見られた際はご連絡ください。)

②発熱があった際は、解熱後24時間以上が経過し呼吸器症状が改善するまでお休みをお願いいたします。

③37.5度以上又は呼吸器症状が2日以上続いた場合には、帰国者接触者相談センターに電話連絡し、指示を受けてください。

④不要不急の外出はお控えください。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

編集後記

大人気の親バカシリーズです。今月はお寺で飼っている猫のチロについて。住職も「お前は良い仕事するなあ」と絶賛のチロ。チロは、だいたい本堂の前辺りで毎日、お参りの方をお待ち申し上げております(寝ながら)。そして、お参りの方やデイサービスの方に呼ばれたら、しっぽをふってごあいさつ。「おいで」と言えば寄ってきて、機嫌がよければゴロンと横たわってお腹を見せる。ここまで来ると、そんなに猫好きな人でなくても、かわいいと思われるようです。私も、1週間ほどチロになる体験を試みたら、接客上手になるかしら。チロも、もう12才。早くチロに弟子入りしなくては。

ボランティアさん

ボランティアの皆様にはいつも大変お世話になっておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、横浜市指導のもとボランティア活動をお休み頂いております。状況が落ち着き、横浜市より許可がおりましたら、またお願いしたいと思っております。その折には、宜しく申し上げます。